

令和5年度 市民病院事務局長「政策宣言」達成状況

市民病院事務局長 宮本 康博

○ 令和5年度重要事業

事業名	健全経営に向けた経営の強化
目標	地域の中核病院として、市民から信頼され、必要とされる病院となるよう、救急医療や急性期医療体制を堅持するとともに、地域包括ケア病棟において在宅療養患者等の受け入れや在宅復帰に向けた支援を行うなど、急性期から回復期まで高度で幅広い医療を継続的に提供できるよう、経営の効率化を図り健全な病院運営に努めます。
年度末達成状況	積極的な救急搬送患者の受け入れや、地域連携による地域包括ケア病棟の有効活用に取り組んだことで一定程度の収益は確保できましたが、物価高騰による維持管理費の増加等により収支は悪化しました。
自己評価	引き続き患者確保に努めるとともに、令和6年度に実施される診療報酬改定に沿った効率的な収益の確保を図ることで経営改善に取り組めます。

事業名	公立病院経営強化プランの策定
目標	医師不足や医療需要の変化等により厳しい経営状況に直面している中、地域が必要とする持続可能な医療提供体制を確保するため、経営強化に係る取組を示した公立病院経営強化プランを策定します。
年度末達成状況	病院運営協議会及び経営改善委員会での協議を重ねるとともにパブリックコメントを実施し、令和6年度から9年度までを計画期間とした「射水市民病院経営強化プラン」を策定しました。
自己評価	策定した「射水市民病院経営強化プラン」に沿って経営改善に係る取組を推進し、計画期間内での経常黒字を目指します。

事業名	病院機能評価認定の更新
目標	患者サービスの向上や診療体制の充実、医療の質と安全の向上を図るため、日本医療機能評価機構が認定する「病院機能評価」の更新に向けて取り組みます。
年度末達成状況	令和6年2月に全88項目に亘って医療の質向上に向けた病院機能評価本審査を受審し、結果については4月に示される予定です。
自己評価	当院の多くの取組について、講評において高い評価をいただきました。引き続き、安全・安心で質の高い医療の提供に努めてまいります。